

指定管理者管理運営状況（令和2年度～令和5年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R5年度	しがクロス株式会社	令和4年12月1日～令和19年3月31日
R4年度		
R3年度		
R2年度		

成果情報	R2	R3	R4	R5	備考
利用可能日数(単位:日)			114	350	
年間利用人数(単位:人)			69,516	260,968	
1日あたり利用人数(単位:人/日)			609.8	745.6	
年間収入(単位:円)			74,366,647	217,023,211	
1日あたり収入(単位:円/日)			652,339	620,066	

収入・支出実績 (単位:円)	R2	R3	R4	R5	備考
収入①	0	0	74,366,647	217,023,211	
施設利用収入			33,457,560	105,445,270	
指定管理料			40,909,087	111,577,941	
その他収入					
支出②	0	0	72,214,239	210,789,871	
人件費					
施設管理費			69,444,686	202,481,211	
事業費			2,769,553	8,308,660	
収支 ①-②	0	0	2,152,408	6,233,340	

モニタリング実施状況(令和5年度)

報告書の別	内容
年度報告	年度報告書(令和6年4月報告)
月例報告	月次報告書(毎月報告)
実施調査	毎月モニタリング(第4木曜日) 利用状況や事故防止の対応、修繕の実施状況、周辺地域との連携業務内容等、要求水準書に沿って、運営・維持管理面が実施されていると確認した。

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	随時:地域連携講座受講者、スポーツイベント参加者へのアンケート調査 常設:受付窓口に意見箱の設置
実施内容	地域連携講座受講者、スポーツイベント参加者へのアンケート調査へのアンケート調査、意見箱の設置
調査結果	①地域連携講座受講者へのアンケート調査 ・滋賀ダイハツアリーナでの新たな取組である「大学をはじめとする周辺機関との連携業務」において、今後のニーズの把握、更なる定着に向けアンケート調査を実施 ・全25講座を対象(計265名) ・参加満足度平均9.2点(10点満点) ②意見箱の設置 ・施設内に意見箱を設置し、スタッフの対応、施設の清潔さ、スクール、イベントの実施希望などの意見を聴取 ・トレーニング室の利用方法等、いただいた意見は前向きに対応 ・令和6年度以降、より気軽に意見をいただけるようQRコードからのウェブ回答システムを導入予定

工夫・成果のあった点、運営上の課題

【運営】

- ・LINEやHP、近隣施設への案内など積極的な周知に努めた。
- ・令和5年度から各種スポーツ教室等の自主事業プログラムの本数を9本⇒23本に増設した。
- ・プロスポーツや興行、文化系の大規模イベント等、多種多彩な催しを開催して賑わいを創出した。

【維持管理】

- ・設備機器に写真付きの動作確認マニュアルを作成し、状況に応じて責任者が休みの場合でも緊急時に対応できるように対応した。
- ・館内の非常時避難図を手書きの物から見易いようにCADを使用し図面で作成をした。

【課題】

- ・県内最大規模のアリーナという強みを活かし、発信を強化、認知度と魅力の更なる向上に努める。
- ・令和7年度に開催する「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」の成功に向け、滋賀県・大津市と連携し準備を進める。
- ・興行後の座席床面に飲み残しが多く見受けられるため、清掃時間が大幅にかかっている。
利用者への注意喚起・周知方法の検討が必要。